Millipore®

Preparation, Separation,
Filtration & Testing Products

試験は新たな時代へ！

*in vivo*試験から*in vitro*試験への移行

MerckMillipore.com/PyroMAT



The life science business of Merck operates as MilliporeSigma
in the U.S. and Canada.

MERCK

踏み出した大きな一歩



試験は新たな時代へ!

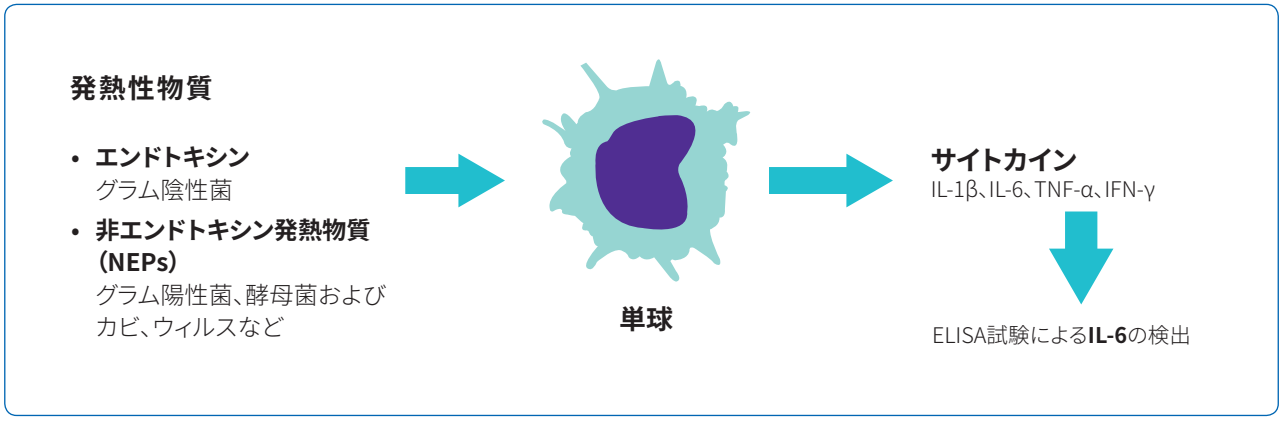
PyroMAT™単球活性化試験（MAT法）を用いて規制要件を満たすことが可能

医薬品やバイオ医薬品、医療機器などの非経口製品における多様な発熱物質の検出に使用できる MAT 法は、規制ガイドラインに準拠した、従来の動物試験に代わる *in vitro* の選択肢です。

Mono-Mac-6 細胞株をベースとする弊社の新しい MAT 法が、堅牢で信頼性に優れ、標準化された発熱物質検出方法を提供します。



PyroMAT™:
細胞株をベースとする発熱物質試験
ヒトの免疫反応を再現



一般的に、単球は発熱物質と接触するとサイトカインを代謝することが知られております。

PyroMAT ™キットは、単球のセルラインである Mono-Mac-6（MM6）細胞株をベースとし、代謝されたインターロイキン 6（IL-6）を付属の ELISA キットで定量化することで、結果の判定ができます。



簡便さの追求

0.05 EU*/mL の検出限界を実現した PyroMAT ™システムは、ready-to-use の細胞株をベースとする市場で唯一の MAT キット。発熱物質試験を実施できる、堅牢で簡便な新しい試験法です。

* エンドトキシンユニット

MAT 法のメリット

多様な発熱性物質の検出
多様な発熱性物質の試験を実施できれば、患者さんの安全を確実にすることができます。ウサギ発熱性物質試験（RPT）と同様に、MAT 法はエンドトキシンと非エンドトキシン発熱性物質の両方を効果的に検出します。

試験可能な製品範囲の拡大
最も多く適用されている方法である RPT とエンドトキシン試験（BET）はいずれも、試験が可能な製品に制限があります。MAT 法は、実用性という点で高い柔軟性を提供します。

ヒトの免疫応答を再現できる *in vitro* アッセイ
堅牢な再現モデルが、使用される動物数の低減を実現します。

国際的な規則やガイドラインの遵守
動物の使用をベースとした試験を減らそうという業界や規制当局の倫理的傾向に整合しています。



細胞株のメリット

標準化された反応性と優れた感度
（LOD は 0.05 EU/mL）
ready-to-use の細胞株なら、使用はいたって簡便。面倒な試験作業から解放されます。また、細胞培養施設も不要です。

適格性の確認された細胞を使用
Mono-Mac-6 細胞は MAT の国際的な機能性確認に引用されているだけでなく、表面全体の Toll 様受容体（TLR）の発現を調べることで、あらゆるタイプの発熱物質検出に対する適格性が確認されています。

注文に関する情報

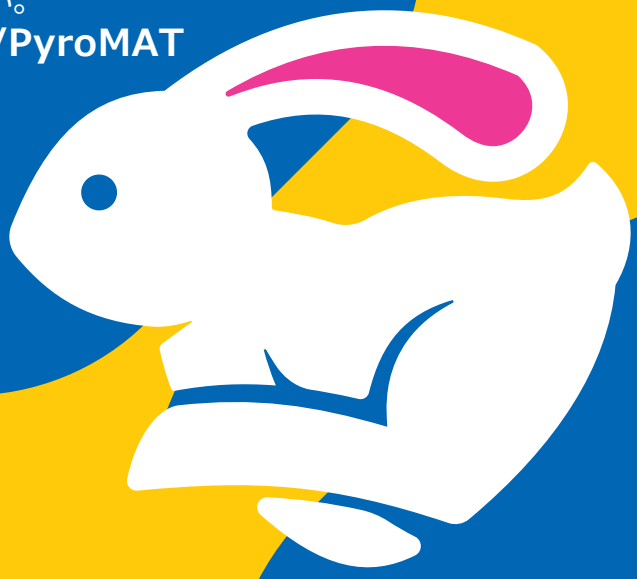
	製品の詳細	保管温度	カタログ番号
PyroMAT ™キット	キットには細胞の培養に使用する試薬とインターロイキン IL-6 ELISA が含まれています。 注　PyroMAT ™細胞は含まれておりません。別途、ご注文ください。	2 ～ 8 ° C	PYR0MATKIT
PyroMAT ™細胞	凍結保存したヒト単球 Mono-Mac-6 細胞が入っています。 内容量は試験 1 回分です（2 x 1 mL）。	-80° C 以下	PYR0MATCELLS
エンドトキシン標準品	国際エンドトキシン標準品（RSE）ーエンドトキシン陽性コントロール、TLR-4 アゴニスト	凍結乾燥品 -20°C 保管 / 調製溶解後 -40°Cで保管	1.44161.0001
非エンドトキシン発熱物質コントロール：HKSA	熱で殺滅させた黄色ブドウ球菌［heat killed *Staphylococcus aureus*（HKSA）］、グラム陽性細胞外増殖細菌、TLR-2 アゴニスト	凍結乾燥品 2 ～ 8°C 保管 / 調製溶解後 -40°Cで保管	MATHKSA
非エンドトキシン発熱物質コントロール：フラジェリン	フラジェリン、TLR-5 アゴニスト	-20 ° C	MATFLAGELLIN
インターロイキン -6 コントロール	インターロイキン IL-6 の ELISA におけるコントロール反応用	2 ～ 8 ° C	PYR0MATIL6
プロトコルソフトウエア	欧州薬局方（試験法 A、B および C）に従って結果を分析する際に使用します。これらの分析ツールは MerckMillipore.com/PyroMAT からダウンロードできます。		

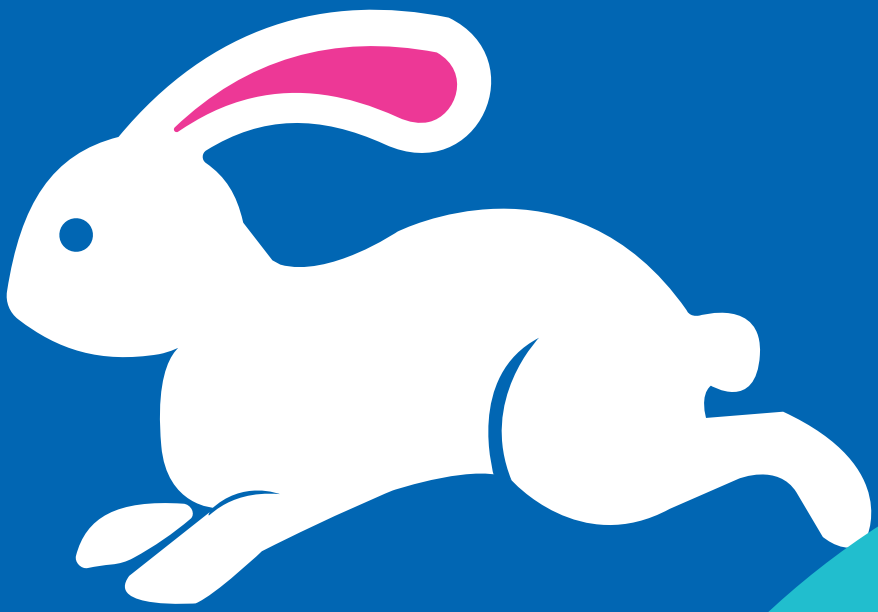
試験の実施に必要なすべての試験材料はユーザーガイドに詳しく記載されています。ユーザーガイドは弊社のウェブサイトでご確認ください。

100% SERVICE

ほかにも数多くのサービスを提供しています。

詳細はこちらでご確認ください。
MerckMillipore.com/PyroMAT







メルク公式アカウント
友だち追加は
コチラ

サイエンス系
お役立ちメディア
M-hub

かんたんカタログ検索
カタログ
ファインダー

メルク ライフサイエンス公式 Facebook ページ
メルク ライフサイエンス - Merck で検索

メルク ライフサイエンス公式 Twitter アカウント
メルク ライフサイエンス - Merck で検索

メルク ライフサイエンス - メールニュース
www.merckmillipore.jp/wm

本紙記載の製品は試験・研究用です。ヒト、動物への治療、もしくは診断目的として使用しないようご注意ください。本紙記載の製品構成は諸般の事情により予告なく変更となる場合がありますのでご了承ください。記載価格に消費税は含まれておりません。記載内容は2019年4月時点の情報です。Merck, the vibrant M, and Millipore are trademarks of Merck KGaA, Darmstadt, Germany or its affiliates. All other trademarks are the property of their respective owners. Detailed information on trademarks is available via publicly accessible resources. ©2019 Merck KGaA, Darmstadt, Germany. All rights reserved. Original isLit No. Lit. No. PB1102ENEU 2017-06614 04/2018

メルク株式会社
ライフサイエンス バイオモニタリング事業部
〒153-8927 東京都目黒区下目黒 1-8-1 アルコタワー 5F
製品の最新情報はこちら www.merckmillipore.jp/bm
E-mail: jpts@merckgroup.com
Tel: 03-4531-1142 Fax: 03-5434-4897

BMM092A-1904-pdf-M